資料1-2

令和３年11月22日
保健福祉部

新型コロナウイルス感染症に係る発生状況等について

１　岩手県の患者の発生状況及び検査状況

（１）　岩手県における患者の発生状況

11月21日 12時時点【入退院等の状況】

累計患者数	内訳					
	入院数	うち重症者	宿泊療養中	退院・療養解除	死亡者	入院等調整中
3,487人 (0)	0人 (0)	0人 (0)	0人 (0)	3,434人 (0)	53人 (0)	0人 (0)

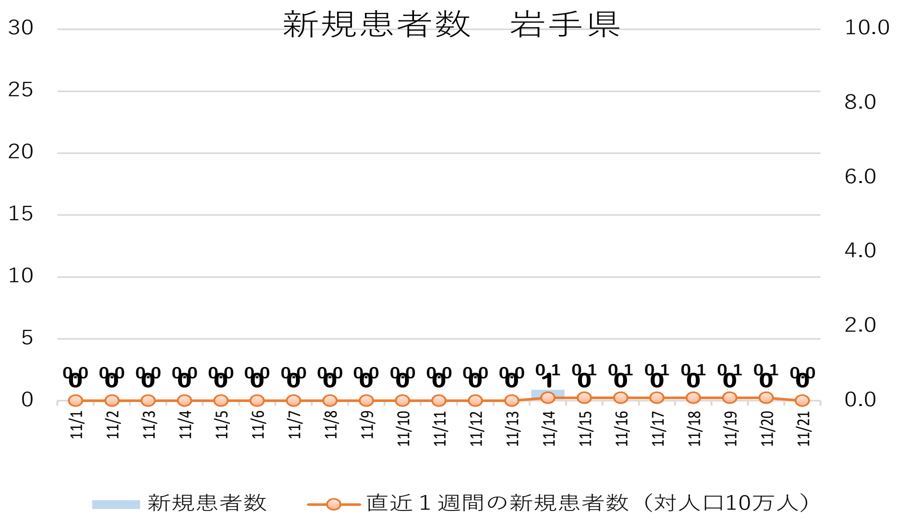
（　）は前日からの増減数

医療圏別	患者数
盛　岡	1,723 人
中　部	685 人
胆　江	322 人
両　磐	192 人
気　仙	113 人
釜　石	53 人
宮　古	199 人
久　慈	134 人
二　戸	66 人
合　計	3,487 人

年代別	患者数
10歳未満	229 人
10代	367 人
20代	708 人
30代	559 人
40代	555 人
50代	431 人
60代	267 人
70代	185 人
80代	125 人
90歳以上	61 人
合　計	3,487 人

（２）　岩手県における新規患者数推移：

（単位：人）



（３）　岩手県における行政検査件数

（単位：件）

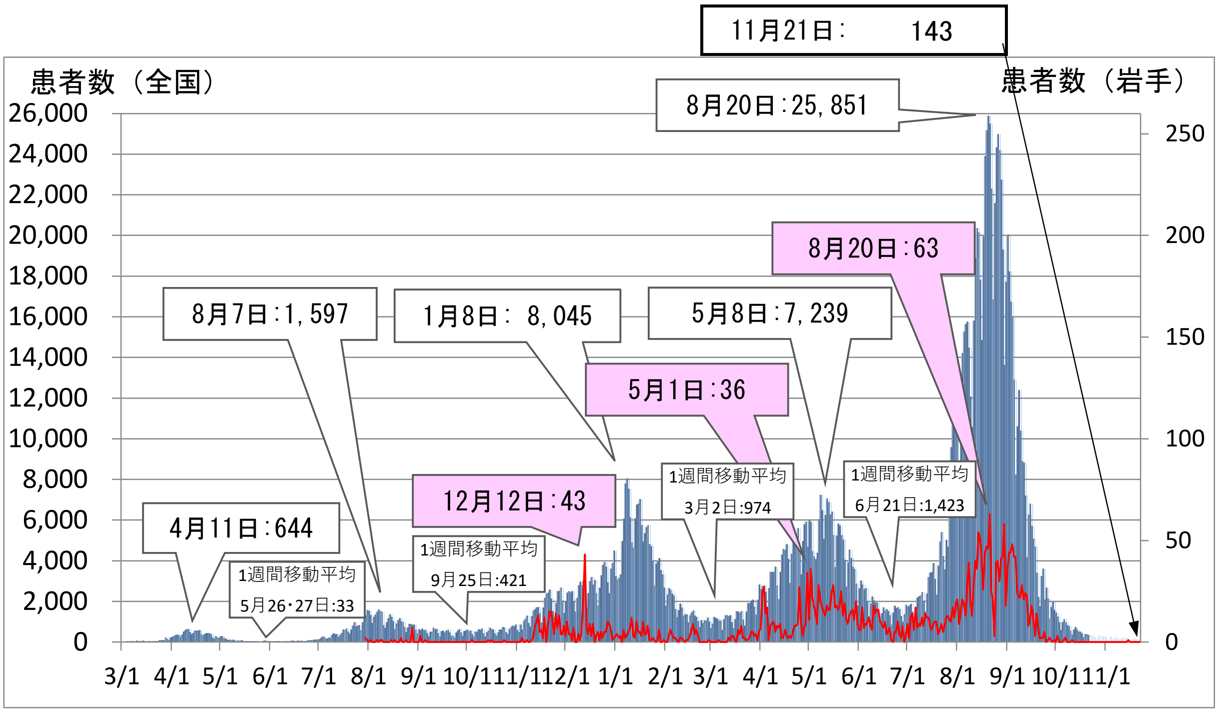
検査結果判明日	11/14 (日)	11/15 (月)	11/16 (火)	11/17 (水)	11/18 (木)	11/19 (金)	11/20 (土)	累計※
PCR検査（環保研）	0	0	0	0	0	0	0	22,164
PCR検査（民間）	18	101	137	157	114	101	7	72,824
抗原検査	19	87	125	107	68	113	26	34,899
合　　計	37	188	262	264	182	214	33	129,887
ウイルス検出数	0	0	0	0	0	0	0	3,487

※累計：令和２年２月13日からの累計

２　患者数の推移

（１）　全国の新規患者数推移：

（単位：人）

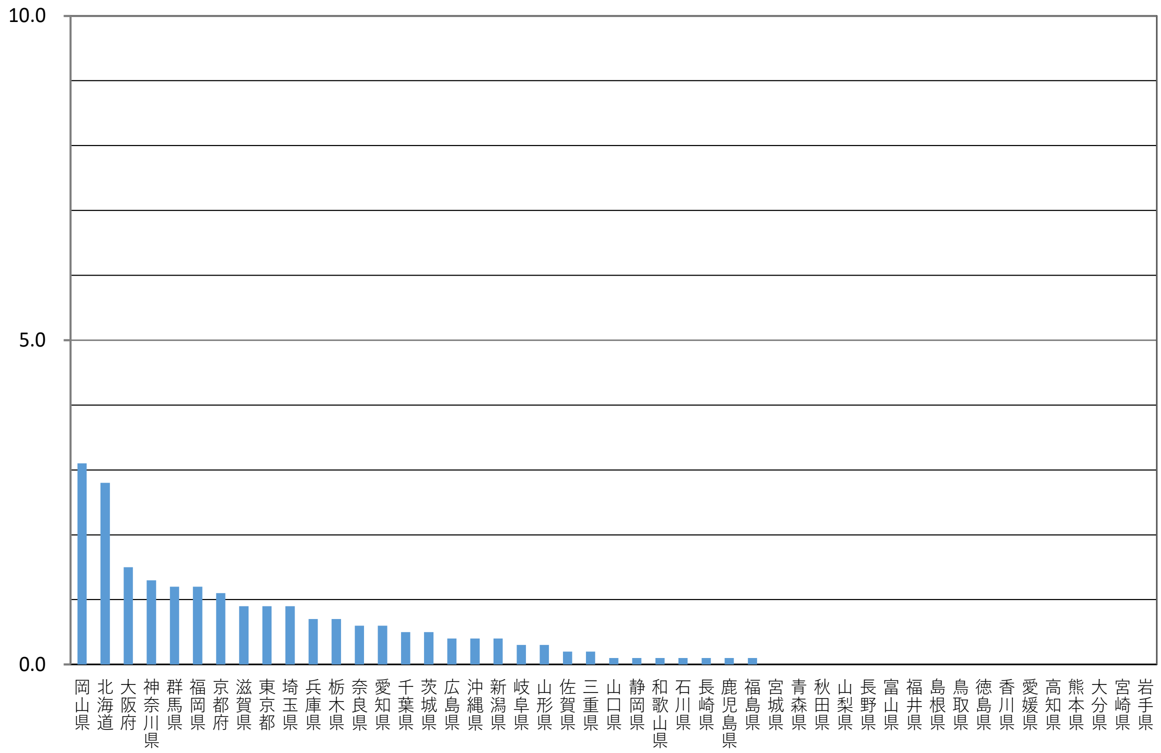


（２）　東北地方の新規患者数推移：

（単位：人）

県名	10月18日～10月24日	10月25日～10月31日	11月1日～11月7日	11月8日～11月14日	11月15日～11月21日	累計
青森県	17	6	2	2	0	5,901
岩手県	0	0	0	1	0	3,487
宮城県	2	11	7	2	1	16,288
秋田県	5	9	2	15	0	1,925
山形県	12	4	3	0	3	3,560
福島県	4	1	1	2	1	9,485

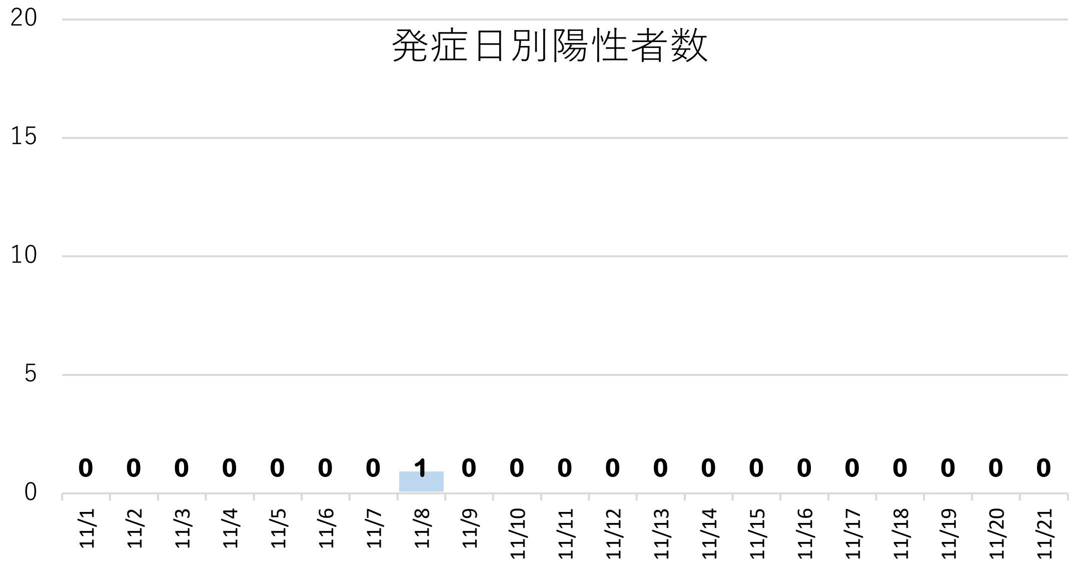
（３）直近１週間の新規患者数（対人口10万人）：　11月15日～11月21日



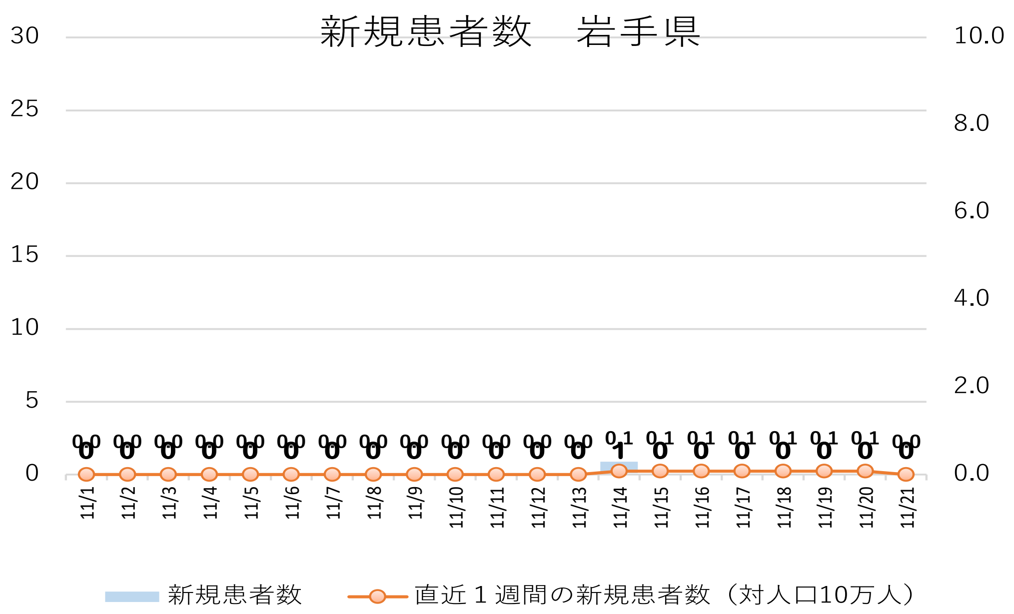
都道府県	10万人あたり患者数	茨城県	0.5	青森県	0.0
岡山県	3.1	広島県	0.4	秋田県	0.0
北海道	2.8	沖縄県	0.4	山梨県	0.0
大阪府	1.5	新潟県	0.4	長野県	0.0
神奈川県	1.3	岐阜県	0.3	富山県	0.0
群馬県	1.2	山形県	0.3	福井県	0.0
福岡県	1.2	佐賀県	0.2	島根県	0.0
京都府	1.1	三重県	0.2	鳥取県	0.0
滋賀県	0.9	山口県	0.1	徳島県	0.0
東京都	0.9	静岡県	0.1	香川県	0.0
埼玉県	0.9	和歌山県	0.1	愛媛県	0.0
兵庫県	0.7	石川県	0.1	高知県	0.0
栃木県	0.7	長崎県	0.1	熊本県	0.0
奈良県	0.6	鹿児島県	0.1	大分県	0.0
愛知県	0.6	福島県	0.1	宮崎県	0.0
千葉県	0.5	宮城県	0.0	岩手県	0.0

３　安定した状況からの立ち上がりを示す指標（岩手県）

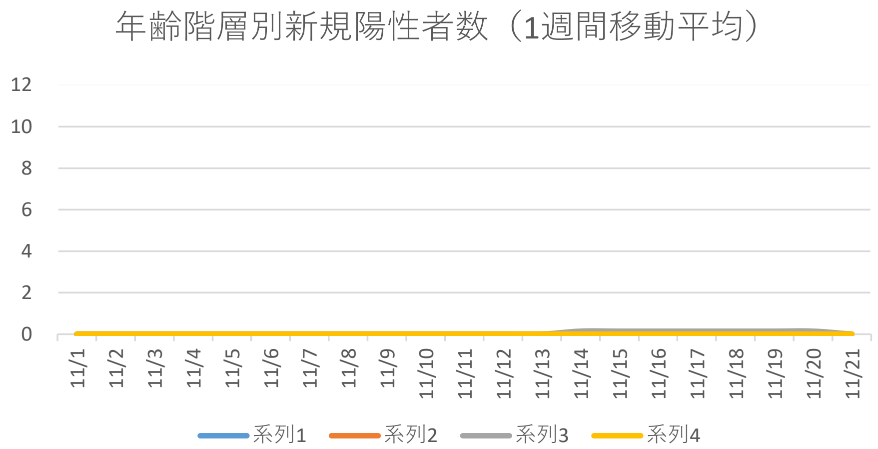
（１）発症日別陽性者数



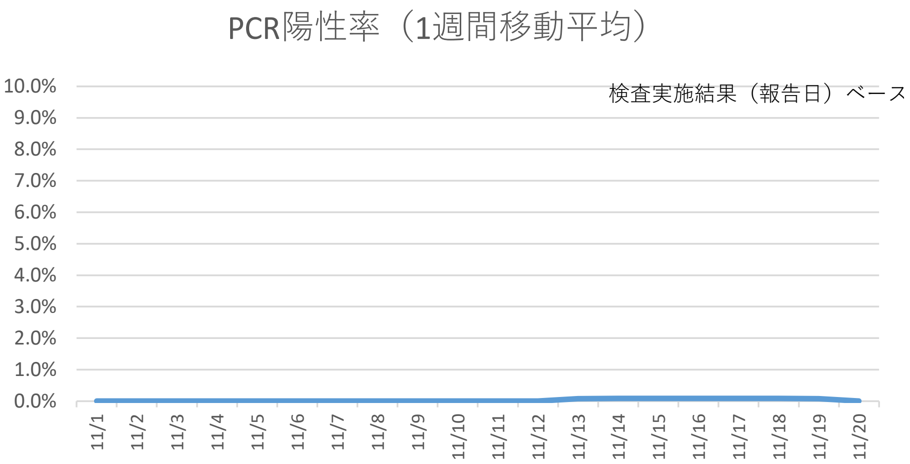
【再掲】



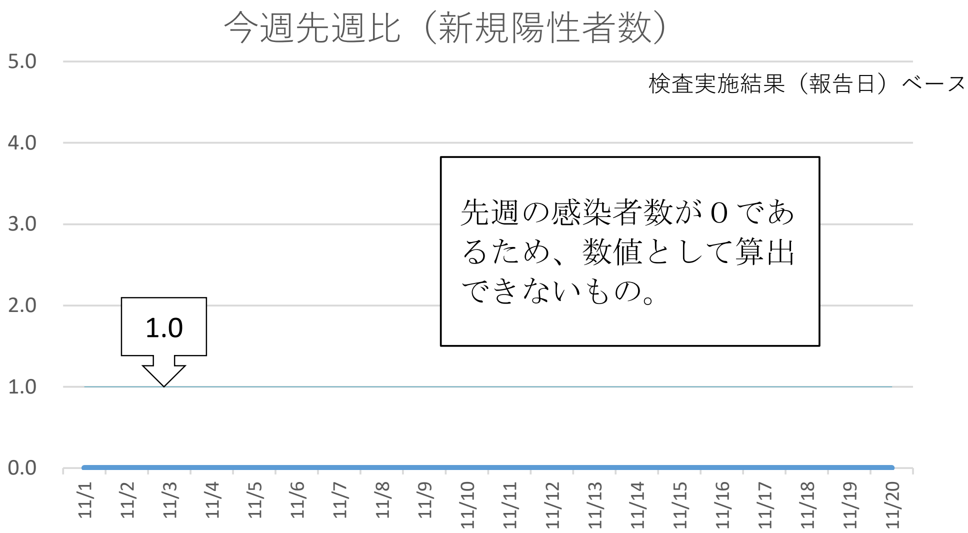
（２）年齢階層別新規陽性者数



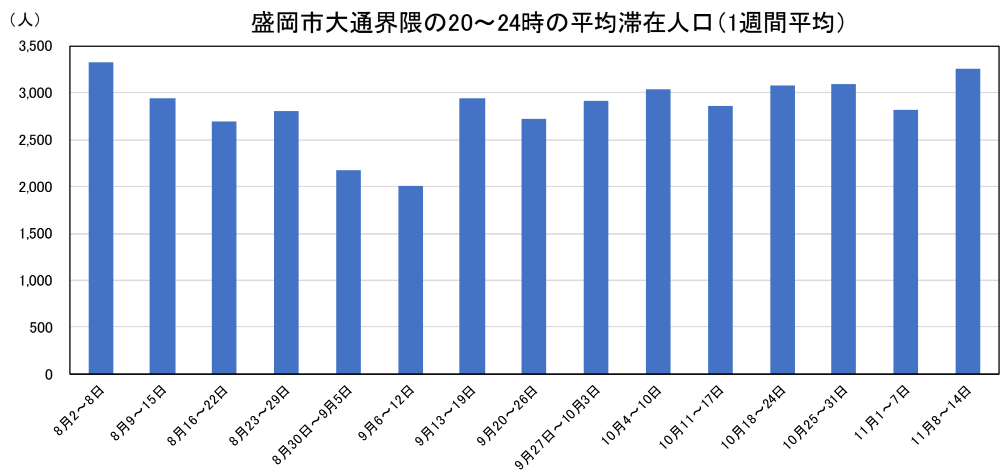
（３）ＰＣＲ陽性率



（４）今週先週比（新規陽性者数）



（５）歓楽街の夜間の人流



【出典及び分析方法】KDDI Location Analyzer（https://k-locationanalyzer.com/）
・滞在人口はauスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計した**拡大推計値**である。未成年者・インバウンドは集計対象外。
・右の地図で囲んだ範囲（大通繁華街周辺、滞在時間60分以上）を抽出して集計を行った。



４　ステージ判断のための指標

11月21日時点

指　標				岩手県	ステージⅢの目安指標	ステージⅣの目安指標
医療提供体制の負荷	①医療のひっ迫具合	入院医療	確保病床の使用率	0.0%　(▲0.3) (0/350床)	20%以上	50%以上
			入院率 (入院者/療養者)	―　― ―	40%以下	25%以下
		重症者用病床	確保病床の使用率	0.0%　(＋0.0) (0/45床)	20%以上	50%以上
	②療養者数（対人口10万人）			0.0 人　(▲0.1) (実数0人)	20人以上	30人以上
感染の状況	③PCR陽性率（直近1週間）			0.0%　(▲0.1) (0/1180人)	5%以上	10%以上
	④新規陽性者数（対人口10万人・直近1週間）			0.0 人　(▲0.1) (実数0人)	15人以上	25人以上
	⑤感染経路不明割合（直近1週間）			―　― ―	50%以上	50%以上

※　（　）は、前週差。また、入院率は療養者数（対人口10万人）が10人以上の場合に適用。

【参考】感染状況のステージ（国分科会提言）

	ステージⅠ	ステージⅡ	ステージⅢ	ステージⅣ
感染状況のステージ	医療体制に特段の支障がない段階	感染者の漸増及び医療提供体制への負荷が蓄積する段階	感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階	爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階